



日本共産党香川県後援会は8月25日、高松市で「政治を変える歴史的チャンス 白川よう子さんを国会へ」と、県後援会総会を開き、約300人が参加しました。市田忠義副委員長が「情勢の特徴と日本共産党の役割」と題して講演しました。

市田氏は自民党の裏金問題などにふれ、「ひどすぎる自民党政治を国民本位の政治に変えるには副作用のない特効薬の日本共産党の躍進が必要だ」と強調。経済再生プランや東アジア平和提言、「自由に処分できる時間増やす」未来社会論などを縦横に語りました。

「共産党員は国民の苦難軽減のため私心なく頑張る」と、戦前に活動した市川正一と小林多喜二の不屈のたたかいや、親や兄弟思いの人間

「歴史的チャンス」-白川よう子さんを国会へ 共産党香川県後援会 2024年次総会

「共産党員は国民の苦難軽減のため私心なく頑張る」と、戦前に活動した市川正一と小林多喜二の不屈のたたかいや、親や兄弟思いの人間

9月16日（月・祝）の午後2時から田村智子委員長を迎えて香川県民ホール大ホールで日本共産党演説会を開きます。



Q

田村智子委員長を迎えての「2面にひびく」

9・16田村智子委員長の演説会の魅力を長に聞きました

対象者はブースの調査ほど多くはありませんでしたが、その分詳細な調査を行つたもの、ブースの導入した「貧困線」（生活を維持するのに必要な最低生活費）の概念をさらに一步進めてその客観性を高めました。

ブースは、困窮者を定義する際の貧困の「基準」を「週給」で線引きしたのですが、これに對しては、「その基準次第で貧困者の割合を変えることが可能になりました。一方、ラウンジにて「社会保険」の成立した時代

おぐひとにしたいと思ひます。

今回と次回については、先日触れた社会調査による「貧困の発見」の意義とそのもたらしたものについて、もう少し詳しく見ておぐひとにしたいと思ひます。

3) 独占資本主義段階：労働運動と社会主義思想の高揚、そして「社会保険」の成立した時代

おぐひとにしたいと思ひます。

902年にかけての17年間、約20名の調査スタッフとともに、ロンドン市民約430万人を、ブースは、1886年から1902年にかけての17年間、約

5・ブースによる社会調査の概要

902年にかけての17年間、約

5・ブースによる社会調査の概要